

校長挨拶

みなさま、東京都立八王子特別支援学校のホームページを御覧いただきありがとうございます。校長の野口 幹人（のぐち みきと）です。本校が2年間の休校期間を経て、令和4年度に八王子市北部、中央、東南部を通学区とする小学部・中学部の児童・生徒を対象とする知的障害特別支援学校として再編され再開しました際に校長として着任し3年目を迎えました。学年進行で在籍学年が増え、令和6年度は中学部3年までそろそろ完成形となります。小学部73名、中学部46名合計119名のとても小さな学校です。

都立八王子西特別支援学校と分離する前は児童・生徒数が460名を超え、過密化による教育環境の悪化が懸念材料でしたが、分離してからは過密化が解消され、とても環境に恵まれた学校であると自負しております。中学部を卒業すると、都立八王子西特別支援学校高等部普通科に進学したり、本人や保護者の適性や希望等を丁寧に聞き取りながら進路指導を進め、定員のある就業技術科や職能開発科のある特別支援学校へ進学したりします。

本校は教育理念に「分かって動く・考えて動く・責任を果たす」を掲げ、分かって動く場面、考えて動く場面を意図的・計画的に学習活動に設定し指導するとともに、自分の役割に責任をもち、最後までやり抜く力を身に付けた児童・生徒を育てていきたいと思っております。その力が高等部卒業後の「社会で生きる力」に必要な芽となるからです。教員には児童・生徒の課題を把握し、解決のための手だてと指導を考えるときに、児童・生徒の将来像をイメージして指導を行うことを常日頃から伝えています。児童・生徒にどのような力を身に付けさせたいか、その力は将来の生活にどのように生かせるのかを考えながら指導を行うことはとても大切だと思っています。児童・生徒の実態把握、課題設定、指導実践が適切に行える教員を育成し、その教員が児童・生徒のもてる力を最大限伸長できる学校にするために今年度も取り組んでまいります。これまで同様、地域の皆様、保護者の皆様の御理解と御協力をいただきながら学校運営を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。